



1 令和4年度 穂波東校：9年間の教育活動プラン

本年度、穂波東校における小中一貫教育のグランドデザインとなる「R4 穂波東校：9年間プラン」の要点をまとめました。これから1年間、この「R4 穂波東校：9年間プラン」に基づいて本校の小中一貫教育を組織的・計画的に展開していくとともに、11月に予定されている「第15回 小中一貫教育全国サミット IN 飯塚」で研究発表・授業公開を行います。別紙の「R4 穂波東校：9年間プラン」を参照されながらしっかりと内容を把握されますようお願いいたします。

(1) 「R4 穂波東校：9年間プラン」の目標

「R4 穂波東校：9年間プラン」の目標は、知・徳・体の3本柱から成り立ちます。

そして、それぞれに「9年間一貫した目標」と「前期・中期・後期の各期の目標」が設定されています。

① 「9年間一貫した目標」

知：【9】学力テスト（NRT・標準学力調査・フクト・全国学テ・県学テ）における全国・県平均以上の学力

徳：【9】凡事徹底（挨拶・掃除・靴並べ・整理整頓・時間を守る・規則を守る）

手本を意識した学校生活を送る力、不登校児童生徒数の減少

体：【9】新体力テスト調査における全国平均達成項目：2分の1以上の体力

② 「前期・中期・後期の各期の目標」

知：【前】学習規律の定着、基礎基本の習得・定着

【中】習得した基礎的・基本的内容を活用する力

【後】他者と協働し課題追求・解決する力

徳：【前】他者を思いやり、自他の良さを認める力

【中】他者と協力して、より良い集団をつくる力

【後】夢の実現に向け、主体的に取り組む力

体：【前】運動への意欲づくり、基本的な生活習慣の確立

【中】運動への習慣づくり、健康的な生活習慣の確立

【後】体力向上・健康増進に向けた実践力



小中それぞれの良さが輝く小中一貫教育

(2) 「R4 穂波東校：9年間プラン」の取組

飯塚市の教育施策に基づく様々な学習指導や、穂波東校独自の取組を通して、(1)に示した目標達成に迫ります。日々実践されている学習指導や取組が、どの目標と関連しているかをしっかりと確認して下さい。

(3) 「R4 穂波東校：9年間プラン」の課題

昨年度末の反省職員会議の内容に基づき、穂波東校が直面する課題を「R4 穂波東校：9年間プラン」の中に示しています。ここに示された課題の内、小学部と中学部が協働してその解決を図る課題を「小中重点課題」として太字で示しています。

令和4年度 穂波東校「小中重点課題」

1 活用力の育成、基礎基本の確実な習得（二極化の解消）

2 不登校児童生徒の減少

3 「これからの時代に求められる資質・能力（英語力・プログラミング的思考力・ICリテラシー等）」の更なる育成

これらの「小中重点課題」の解決に向け、本年度も「小中合同研究会」を組織し、取組を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。